

東京都立産業技術高等専門学校

■ 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

●本科

ものづくり工学科では、ディプロマ・ポリシーに掲げる能力を修得させるために、専門科目と一般科目をくさび形に編成した5年間の一貫した教育課程を編成します。2年次より8つの各コースに分かれ、ものづくり技術の修得を図るため、コース必修科目と選択科目を配置しています。

◇教育課程の方針

- (1) 1年次はものづくりの基礎全般を修得するための、ものづくり工学科共通の必修科目を編成する
- (2) コミュニケーション力や人間性・社会性の涵養と各自の進路に合った選択を可能にする一般科目を編成する
- (3) 首都東京の産業振興や課題解決を技術的観点から取り組むための各コース共通の選択科目を編成する
- (4) 各専門分野で基礎から高度なものづくり技術を修得するために、専門科目を編成する
- (5) ものづくり教育を身に付けるために、各コースの実験や実習に係る専門科目の単位総数は、各コース総開講単位数の約3割になるように編成する*
- (6) 課題解決型の学習を行うために、共通必修科目としてゼミナール、卒業研究を編成する

※1年ものづくり科目、2年生以降の実験実習、製図、情報端末室使用講義、ED、4年ゼミナール、5年卒業研究等を含む

◇実施方針

- ①「ディプロマ・ポリシー」に定めた能力が、各教育課程でどのように養成されるかを学生が把握できるように、シラバスに修得できる能力を示している。
- ②成績評価の公正性と透明性を確保するために、各科目の到達目標に対する達成度を目安として採点し、客観的な評価を行う。

◇成績評価

①シラバスに示す評価方法に基づいて実施する。

②成績は100点法により採点し、学修の評価は以下の区分による表記で行う。

評価	100～90	89～80	79～70	69～60	59～40	39～0	未履修
評語	S	A	B	C	D		E
5段階表記	5		4	3	2	1	未履修
合否	合格（またはG）				不合格		未履修